

(公社)日本設計工学会 主催
2012 年度(公社)日本設計工学会講習会

『CAE 入門(実習付き)』

開催日:平成 24 年 8 月 10 日(金)

開催趣旨

近年の CAE(Computer Aided Engineering)はコンピュータの性能が向上し、多くの製品開発で利用されるようになってきました。また、構造解析ではソフトウェアの機能が向上し使いやすくなったことで、一般の設計技術者が取り組むことが容易になってきたと思われます。しかし、CAE の分野は数値シミュレーションという専門分野であり、ある程度の専門性が要求されるので、企業や学校ではまだまだ CAE というと敷居が高いと感じておられる方も多いのではないのでしょうか。たとえば構造解析では設計者の知識と経験が必要で、モデル化の違いによって解析結果は異なってきます。そのため、今日のソフトウェアとコンピュータを用いてもなお、有益な解析結果を出すためには、利用技術の習得が必須であることは事実です。構造解析の作業で最も重要なのはモデル化です。モデル化が妥当でなければ、信頼性のある結果を得ることができません。モデル化を担当する技術者は、解析対象に対する工学的知識に加え、ベースとなる有限要素法の知識と、それをモデル化するノウハウが必要になります。

本講習会では、「CAE 入門(実習付き)」と題し、CAE をこれから始める方、オペレータから設計者(2D→3D による CAD 図面作成)へのキャリアアップを目指す方に非常に役立つ内容になっています。最初から複雑な解析を行わずシンプルな解析を行いますので、高度な専門知識は必要ありません。そのため、初めての方であっても、これらの基礎知識を習得することは決して困難なことではなく、本講習会を受けた後、日常の業務の中で十分身につけていけると考えております。CAE の利用技術を身につけていくための基礎となる知識をしっかりと固めていただけるように基礎から応用までを一日に集約致しました。是非ご参加いただき、CAE をご活用するきっかけになれば幸いです。心よりお待ちしております。

日時:平成 24 年 8 月 10 日(金)9:50~16:00

会場:東京都立産業技術高等専門学校 品川キャンパス 西棟 6F CAE 室

司会:大高敏男(国土館大学理工学部), 平野利幸(東京都立産業技術高等専門学校)

時間	題目	内容	講師
9:50 ~10:00	開会挨拶		東京都立産業技術高等専門学校 朝比奈奎一
10:00 ~11:00	材料力学の基礎	CAE に必要な材料力学の基礎を解説します。引張り、圧縮、曲げ、ねじり、せん断を理解することで、材料力学の理論を用いて解析する手法を学びます。	東京都立産業技術高等専門学校 稲村栄次郎
11:10 ~12:10	CAE の基礎	CAE の基本的な流れおよび解析をするために必要なノウハウを紹介します。また、3 次元 CAD を用いた CAE の解析事例を紹介します。	国土館大学理工学部 大高敏男
12:10 ~13:10	昼食		
13:10 ~14:50	解析トレーニング I (MD Nastran, Patran を 使用します)	材料力学の理論に基づいて CAE によるモデル化のトレーニングを行います。引張り、圧縮について、3 次元 CAD を用いたモデリングおよび CAE の基本をわかりやすく説明します。	東京都立産業技術高等専門学校 平野利幸
15:00 ~16:00	解析トレーニング II	解析トレーニング I に引き続き、曲げ、ねじりについて、3 次元 CAD を用いたモデリングおよび CAE の基本をわかりやすく説明します。	東京都立産業技術高等専門学校 平野利幸

定員 20 名 定員になり次第締め切ります。

参加費 3,000 円(テキスト代含む)

申込方法 氏名、所属、連絡先、講習会名をご記入の上、E-Mail または FAX にて(公社)日本設計工学会事務局宛てにお申込みください。

申込先 (公社)日本設計工学会

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-22-17 セラミックスビル内、TEL03-5348-6301/FAX03-5348-6280、

E-Mail : jimukvoku@jsde.or.jp

問い合わせ先 〒125-0041 東京都品川区東大井 1-10-40 東京都立産業技術高等専門学校 平野利幸

TEL03-3471-6331/FAX03-3471-6338、E-Mail : hirano@s.metro-cit.ac.jp

詳細は学会のホームページをご覧ください。 <http://www.jsde.or.jp/>